

防 災 情 報 発 信

今回は「感震ブレーカー」についてご案内いたします！
「感震ブレーカー」とは地震発生時に設定値以上の揺れを感知すると電源を自動的に止める器具であり、不在時の「通電火災」防止に有効です。



～地震が引き起こす電気火災とは？～

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した際に発生する火災のことです。

【電気火災の事例】

地震で家具が倒れ、紙類が電気ストーブ周辺に散乱。



停電した状態から電力が通電し、電気ストーブが作動。

紙類等に着火し、火災が発生。



大田区では羽田2・3・5・6丁目などの木造住宅にお住まいの世帯を対象に感震ブレーカーを無料で支給しています。

詳しくは [大田区 感震ブレーカーで検索](https://www.funenkamadoguchi.com/) してくださいね！

羽田地区不燃化相談サイトのご案内

重点整備路線対象者向けの情報の他、羽田地区の不燃化に向けた建替え助成制度等をご紹介します。ぜひご覧ください。

ホームページはコチラから

ホームページアドレス (<https://www.funenkamadoguchi.com/>)



羽田地区不燃化相談窓口のご案内

住 所：大田区羽田4-11-4山口ビル1F
電 話：03-6423-8118
営 業 日：月・火・木・金・土（年末年始・祝日・第5土曜除く）
営 業 時 間：10:00～18:00（12:00～13:00除く）

【案内図】



【外観】



重点整備路線沿道ニュース

発行：大田区まちづくり推進部防災まちづくり課・用地課
株式会社URリンケージ



多くの皆さまのご協力をいただき、重点整備路線の道路拡幅が進んでおります。この場をお借りして御礼申し上げます。

羽田神社例大祭 町会御神輿を担ぎました！

令和6年7月28日に行われました町内神輿連合渡御にURリンケージの担当も昨年に続き参加しました。

昨年は神輿の後方について歩くだけでしたが、今年は前河原町会様のご厚意により神輿を担がせていただき、名物の「ヨコタ」を体感することができました。

実際に担いでみて想像以上に激しい動きであることがわかり、我々はすぐにダウンしてしまいましたが、担ぎ手の皆さまの逞しさを感じることができました。

地域の皆さまが大切にされている伝統行事に参加し、改めて羽田のまちを安全・安心なまちにしたいと感じた一日でした。



お譲りいただいた土地から道路ができるまで

皆さまからお譲りいただいた土地について、一画地ごとに道路工事を施工しますが、今回道路工事着手から完成までをご紹介します。

道路を完成させるためには、地中に埋まっている水道管やガス管も道路工事の支障とならない深さまで切り下げる必要があります。

道路拡幅整備を行ったことで、道路空間が確保されました。

①道路拡幅整備前



②工作物撤去



③水道管切下げ



④ガス管切下げ



⑤仮復旧工事



⑥道路拡幅整備完了



～令和6年度実施報告～（令和6年9月30日現在）

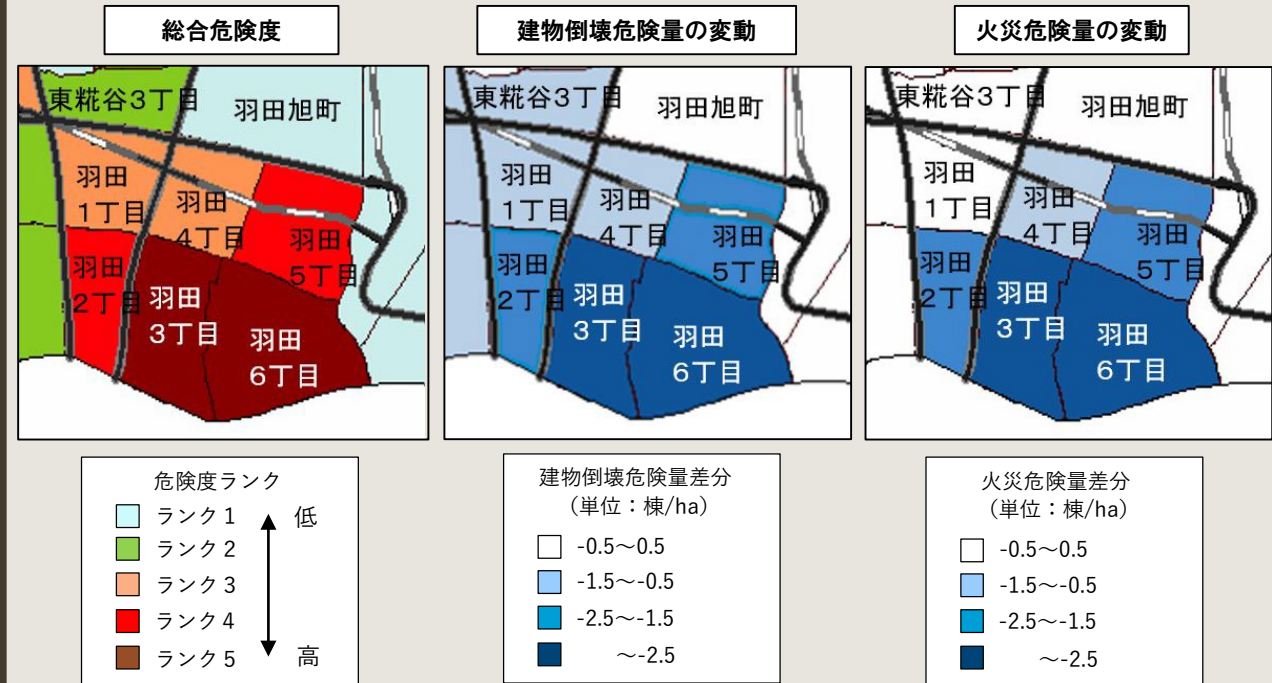
皆さまのご協力のもと、以下のとおり実施いたしました。

- 1 測量の実施 3画地
- 2 物件調査の実施 2画地
- 3 補償説明の実施 9画地
- 4 契約 2画地
- 5 移転完了 5画地



引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

まちの総合的な危険度について



羽田3・6丁目は、まちの総合危険度（建物倒壊危険度・火災危険度）がランク5となっていますが、建物倒壊危険量・火災危険量共に改善されつつあります。（令和4年9月東京都公表・危険量の変動は第8回・第9回調査の比較において）

災害に強いまちづくりを進める上で、幅員6mの道路空間の確保が防災上有効とされており、大田区では避難や消防活動を円滑にするため、「重点整備路線」の拡幅整備を進めております。少しずつ拡幅した部分も増えてきましたが、沿線の皆さまには改めて道路拡幅事業へのご理解・ご協力をお願いいたします。